

平成20年2月分電力需給状況

需要の概要

平成20年2月の販売電力量は、25億8千6百万kWh時、前年比109.9%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、1月下旬から2月の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、前年比111.1%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、2月の気温が前年に比べ低めに推移したことなどから、前年比114.0%となった。

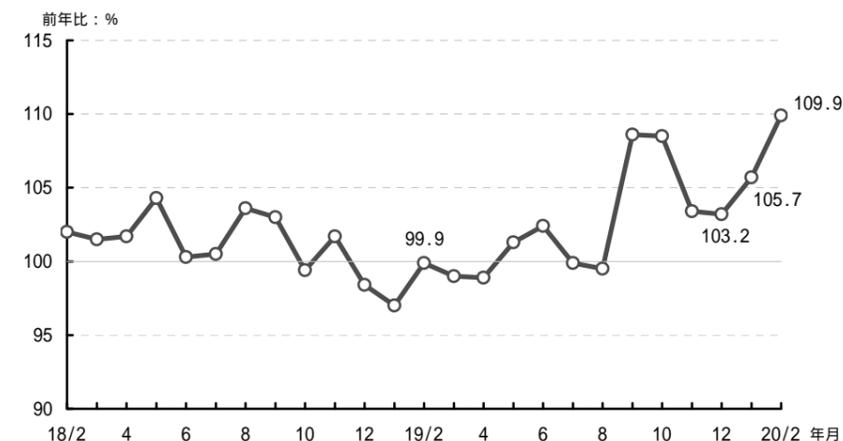
産業用の「大口電力」は、紙・パルプなどが前年を上回ったことから、前年比108.9%となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	980	111.1
	電 力	186	103.0
	計	1,166	109.7
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	523	114.0
	産業用電力	897	108.0
	うち大口電力	(706)	(108.9)
	計	1,420	110.1
販売電力量 計		2,586	109.9
融 通		609	100.1

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
	電力量	前年比		
		20/2月	20/1月	19/12月
紙・パルプ	169	136.2	149.4	138.8
化 学	138	101.0	104.6	98.0
鉄 鋼	64	81.7	86.5	100.3
機 械	146	113.9	109.6	106.9
そ の 他	189	104.3	100.7	100.9
合 計	706	108.9	110.3	108.5

(参考2) 4県都平均気温

	20/1月				20/2月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実 績	7.3	6.5	5.2	6.3	5.3	4.9	6.5
平年差	0.9	0.8	0.1	0.5	0.0	1.6	0.0	0.6
前年差	0.2	0.9	2.1	1.1	3.2	4.2	3.0	3.5

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により前年比74.6%となった。
- 水力は、湯水などにより前年比95.8%となった。
- 火力は、需要の増や原子力の減などにより前年比140.3%となった。

供給実績

		(百万kWh時、%)		備 考
		電力量	前年比	
原子力	(30)	1,039	74.6	出水率 82.3% (19年2月出水率 69.9%)
水 力	(3)	117	95.8	
火 力	(66)	2,265	140.3	
新エネ	(1)	27	145.1	
発受電計	(100)	3,448	109.5	
その他		4		
供 給 計		3,452	110.0	

注：()内は構成比

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	(105.6)	565	(109.2)	418	(112.5)	928	(110.8)	675

注：()内は前年比